



いばらきダイバーシティ宣言

急速な人口減少社会の進展や少子高齢化、経済・社会のグローバル化の進行など、社会情勢は大きく変化しております。

このような中、活力があり、持続可能な地域社会をつくるためには、多様な人材の活用により、ニーズの変化や急激な環境の変化などのリスクへの対応力を高めることが重要であると考えます。

その実現のためには、年齢や性別、国籍、障がいの有無、性的指向・性自認等にかかわらず、一人ひとりが尊重され、誰もが個々の能力を発揮できる社会、多様性が受容されるダイバーシティ社会の実現が求められています。

私たちは、ダイバーシティ社会の実現に向けて次のことに取り組むことをここに宣言します。

- 1 年齢や性別、国籍、障がいの有無などにかかわらず、職員一人ひとりが互いを尊重しながら、誰もが個性と能力を発揮し、誰もが社会福祉事業において活躍できる環境づくりに取り組みます。
- 2 あらゆる価値観やライフスタイルの違いを認め合うことができ、ワーク・ライフ・バランスに配慮した多様な働き方ができる環境の整備を進めます。
- 3 新しい価値を創出し、地域に根差した社会福祉サービスの提供が出来る人材を育成することで、ダイバーシティ社会の実現および地域社会に貢献します。

令和5年7月21日

社会福祉法人 仁心会

理事長 丹野 大